

3



Morito
Toyonaga
by
Road Works

MARCH

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
				I "Bon Antiques" 208	2 208	3 208
4 cafe 208	5 208	6 close	7	8	9	10
11	12	13 close	14	15	16	17 "Morito Toyonaga" 208
18 208	19 208	20 close	21 208	22 208	23 208	24 208
25 208	26	27 close	28	29	30 "YURI PARK" 208	31 208

- 南船場 208 イベント情報
- dieci cafe 3月のデザート&ワークショップ情報
- コラム「堀あづきの dieciな生活、mini、」
- and more...



illustration: yamyam

豊永盛人の世界メルヘン見せもの展

3月17日(土)~3月25日(日)

沖縄のおおらかな土地で、伝統的な琉球珠子や創作珠子などを製作している豊永盛人さんのイベントを開催します。原画展示をメインに、張り子の射的遊びや人形劇など、楽しいお祭のような内容となっております。是非遊びにいらして下さい。

YURI PARK KNIT WEAR XHIBITION

3月30日(金)~4月1日(日)

秋冬受注会を今年も開催いたします。上質なカシミアやウールを使ったニットは、着る者を幸せな気分してくれます。受注会の期間中はデザイナーのユリさんも在廊されていますので、色々相談しながら楽しくオーダーしてみたいかですか？

208

dieci cafe 3月のデザート



◎いちごのタルト...さくさくのタルト生地に苺をダイナミックに乗せました。濃厚なクリームと一緒にザクザクくずしてお召し上がりください。

◎バニラ風味のチーズケーキ...クリームチーズをたっぷり使い、バニラビーンズの香り豊かに焼き上げたチーズケーキです。温かい紅茶に良く合いますので一緒にいかがですか？

◎クルミとピーカンナッツの dieci 特製ブラウニー...バターをたっぷり并使用した自家製ブラウニーです。まわりはサクッと中はしっとりとした食感と2種類のナッツの香ばしさをお楽しみください。

THE KNITTING SALON 「SALON DE WUL」のニット教室

時にはバーでお酒を頂きながら編み物を楽しむ KNIT Bar など、様々なスタイルでニットサロンをされている「SALON WUL」漉さん。毎回決まったテーマはなく、自由に編み物を楽しみながら学ぶ教室です。それぞれに編み進めて頂いているものを持ちよっていただくのももちろん、ご予約時に何を編みたいかなどご要望をいただければ、当日進行しやすいよう先生が手配して下さいますよ。そんな楽しくて自由なニット教室に参加してみませんか？

3月4日(土) 14:00~16:00 約2時間半程度

参加費2000円 (dieci自家製ケーキ・TE HANDELの紅茶付き)

※お申し込み・お問い合わせは、TEL: 06-6882-7828
またはMAIL: info@dieci-cafe.com まで



堀あづきの dieci な生活、mini。

No.3 サーミ人のハンドクラフト



元々、北欧に限らずハンドクラフトが大好きな私。そんな私が特に心奪われているのがサーミ人の手工芸品。スカンジナビア半島の北部、通称ラップランド。自然豊かなこの地域、冬は想像を絶する厳しさです。そんな北の果てで狩猟・放牧を行いながら生活していた少数民族サーミ人。彼らの作る手工芸品は Duodje (ドゥオッチ) と呼ばれ、他の民族が生み出す手工芸品には見られない凛とした強さや美しさを感じられます。

そんなドゥオッチを探るべく、昨年ラップランドで開催されるサーミのウィンターマーケットに行きました。マイナス20℃前後の中、屋外で開催される400年以上続いている伝統行事です。そこで売り買ひされるハンドクラフトの素晴らしさと言ったらもう興奮で寒さなんて吹っ飛びます(笑)。そんな中知り合った1人のアーティスト Ann Skum Lindstrom さん。「万能の捨てるところがない資源」として重宝されるトナカイの皮に錐の刺繍を施した美しいプレスレットやネックレス、バッグなどを作る作家さんです。(ちなみにボタンは角、縫い糸は藁です。) 奇跡的なご縁があり、dieci でお取り扱いさせて頂く事になりました。素晴らしい一言に尽きる彼女の作品。是非皆さんも手に取って下さい。

MEMO

DIECI 205 新着情報◎

DIECI205 ではこの春より新しく KVIVIT (キーヴィット) や comori (コモリ) のお取り扱いが始まりました。KVIVITとはデンマーク語で鳥の鳴き声を表します。どちらのブランドも遊び心のある、温かく優しいお洋服です。春の気配を感じる DIECI205 にぜひ、お立ち寄りください。

編集者のつぶやき。



編集担当のスタッフ吉井です！
美味しいデザートが沢山の dieci cafe の影響で大きく成長中の吉井ですが、そろそろランニングします！(宣言)



イラスト&デザイン担当のやむやむです！
春に向けて、髪型を変えたい... 今月のカレンダーのテーマは「ロードワークスの張り子たち」208の展示がたのしみ！

dieci

〒530-0041
大阪市北区天神橋 1-1-11 天一ビル 1・2F
tel&fax: 06-6882-7828
open: 12:00-19:00 / close: 火曜日
(1・2Fの営業時間が本年より共通になりました)

DIECI 205 dieci "207" 208

T541-0059
大阪市中央区博労町 4-3-14 柴田ビル
205,207,208
tel: 06-6121-7220 fax: 06-6121-7219
open: 12:00-20:00 (営業時間が変わりました)
close: 火曜日

http://www.dieci-cafe.com/